

平成31年 宇美町成人式



新成人の新たな門出を祝う

年明けの1月13日(日)。

この日、宇美町で新成人となった368人は大人としての人生の幕をあけました。

会場の中央公民館に集まった晴れ着に身をつつんだ新成人たち。懐かしい顔にはしゃぎ合う姿は、故郷で過ごした子どもの頃の面影が見られる一方、落ち着いて式典に参加するその姿には確かに成長の軌跡がありました。

新成人3人が所属する宇美太鼓による激励の演奏で幕をあげた式典は、成人式実行委員の高野大樹さんと吉松優花さんの司会で進行しました。主催者や来賓の言葉を真剣に聞く新成人。浦

本健太郎さん、有浦光紅さんによる新成人代表の誓いのことばでは、未来への力強い決意とこれまで支えてくれた人たちへの感謝を述べました。

「幸々彩ある人生へ」というテーマのもと、実行委員8人により企画された第2部。小中学校時代の思い出のスライドショーや恩師からのビデオレターがステージ上に映し出されると、会場は大盛り上がり。恩師登壇では、先生たちの言葉に耳を傾けていました。最後は集合写真の撮影で幕を閉じました。

宇美町の未来を担う新成人。これまでの20年間で培った経験と未来への希望を胸に、それぞれの夢に向かって歩み始めました。

